

# 茨城県衛生研究所における病原体検出情報

— 2015年 6月号 —

◆6月号は以下の情報を掲載しています。

## 1. 茨城県感染症発生動向調査事業に基づく試験検査

- ・検出状況
  - 1) 全数把握疾患
  - 2) 病原体定点依頼検査およびその他
  - 3) 集団(施設や学校等)事例
- ・月別検出件数
  - 1) 三類、四類、五類(全数把握)
  - 2) 五類(定点)およびその他
  - 3) 集団(施設や学校等)事例

## 2. 食中毒(有症苦情)等

- ・検出状況
- ・月別検出件数

(参考)月別検査依頼数

## 1. 茨城県感染症発生動向調査事業に基づく試験検査

### ・ 検出状況(6月1日～ 6月30日)

#### 1)全数把握疾患

臨床診断名	検出病原体	検出人数	保健所	年齢	性別	検出検体
腸管出血性大腸菌感染症	EHEC O157(VT1+VT2+)	1	水戸	40歳代	女	糞便
	EHEC O157(VT2+)	1	つくば	10歳未満	女	糞便
チクングニア熱(輸入例)	チクングニアウイルス	1	竜ヶ崎	20歳代	女	血液
急性脳炎脳症(疑い含む)	ヒトヘルペスウイルス6型	1	ひたちなか	1歳	女	咽頭ぬぐい液
	ヒトヘルペスウイルス7型	1	日立	1歳	男	髄液, 血液, 咽頭ぬぐい液
	EBウイルス アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型 ヒトヘルペスウイルス7型 A群ロタウイルス	1	竜ヶ崎	2歳	男	咽頭ぬぐい液: EBウイルス, アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型 ヒトヘルペスウイルス7型 糞便: A群ロタウイルス
	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	1	土浦	1歳	男	血液: アデノウイルス 咽頭ぬぐい液: ヒトヘルペスウイルス6型 アデノウイルス

#### 2)病原体定点依頼検査( 小:小児科定点、イ:インフルエンザ定点、眼:眼科定点、基:基幹定点)およびその他

臨床診断名	検出病原体	検出人数	保健所	年齢	性別	検出検体
<span style="border: 1px solid purple; padding: 0 2px;">基</span> 無菌性髄膜炎	エンテロウイルス属 EBウイルス	1	水戸	4歳	男	咽頭ぬぐい液: エンテロウイルス属, EBウイルス 糞便: エンテロウイルス属
その他	ヒトラノウイルス	1	土浦	1ヶ月未満	女	咽頭ぬぐい液, 喀痰

#### 3)集団(施設や学校等)事例

事例No.	臨床診断名	保健所	施設	検出人数	検出ウイルス
1	感染性胃腸炎	ひたちなか	小学校	2	ノロウイルスG I



## 2.食中毒(有症苦情)等

### ・検出状況(6月1日～6月30日)

事例No.	施設	原因施設の 管轄保健所 (県外事例の場合は県名)	検出人数	検出病原体							
				ノロウイルス G1	ノロウイルス G2	サボウイルス	A群ロタウイルス	アデノウイルス	アストロウイルス		
ウイルス	1	幼稚園	水戸	4	1	○					○
					1	○			○	○	
					2			○			
	2	幼稚園	水戸	1					○		
3	飲食店	土浦	2			○					
4	地引網	神奈川県	1		○	○					

事例No.	施設	原因施設の 管轄保健所 (県外事例の場合は県名)	検出人数	検出細菌	【参考】検出 (数)			
					拭き取り	検食等	便	
細菌	1	飲食店	水戸	9	<i>Staphylococcus aureus</i>	3	5	9
	2	飲食店	ひたちなか	5	<i>Campylobacter jejuni</i>			5
	3	飲食店	潮来	5	<i>Campylobacter jejuni</i>			5
	4	飲食店	千葉県	2	<i>Salmonella Saintpaul</i>			2
	5	飲食店	大阪府	1	<i>Campylobacter jejuni</i>			1

### ・月別検出件数(2014年7月～2015年6月)

検出病原体	2014年					2015年					(検出数)			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	
ウイルス	ノロウイルス G I	1	2			7	4			51	18	1	2	86
	ノロウイルス G II		22	6		11	51	69	31	34	32	2	3	261
	サボウイルス	1				1	1	2	1	2			3	11
	アデノウイルス(型別検査中)												2	2
	アデノウイルス 2型							1						1
	アストロウイルス										1		2	3
細菌	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	1		12	1				3	9		11	38
	<i>Campylobacter coli</i>				1									1
	<i>Salmonella Saintpaul</i>												2	2
	<i>Salmonella Litchfield</i>		1											1
	<i>Salmonella Enteritidis</i>		1	1	3				1					6
	<i>Bacillus cereus</i>	5												5
	<i>Staphylococcus aureus</i>												17	17
原虫	<i>Kudoa hexapunctata</i>	1												1
	<i>Kudoa seputempunctata</i>									1				1
真菌	<i>Cladosporium</i> 属						1							1



茨城県感染症情報センター  
(茨城県衛生研究所企画情報部)  
TEL 029-241-6652

# (参考) 月別検査依頼数 (2014年7月～2015年6月)

〈茨城県感染症発生動向調査事業に基づく試験検査〉

臨床診断名 / その他	2014年						2015年						合計
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
結核	1		1	2	4	2	2	2		3			17
腸管出血性大腸菌感染症	39	27	17	71	15	11	8	8		3	14	41	254
細菌性赤痢						3	4	10	2			1	20
腸チフス, パラチフス								8					8
コレラ	1						4	8					13
Q熱			1									1	2
重症熱性血小板減少症候群										1	1		2
チクングニア熱												1	1
つつが虫病			1		1								2
デング熱		5	18	7				1					31
レジオネラ症	2	1	4	4	1			1			3	6	22
急性脳炎・脳症	8	4	7	4	7	5	4	5	3	3	9	6	65
風しん						1	1						2
麻しん		2	2	2	3	1	1	3		2	2	1	19
感染性胃腸炎等		1											1
手足口病				1	1								2
インフルエンザ					1	21	26	25	10	2			85
流行性角結膜炎								1					1
無菌性髄膜炎	3	22	2	4	3		3			3	1	1	42
その他		1	5	6	2	3	3		2		2	2	26
<b>合計</b>	<b>54</b>	<b>63</b>	<b>58</b>	<b>101</b>	<b>38</b>	<b>47</b>	<b>56</b>	<b>72</b>	<b>17</b>	<b>17</b>	<b>32</b>	<b>60</b>	<b>615</b>

## 〈集団発生〉

	2014年						2015年						合計
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
感染性胃腸炎					21	27	57	34	23	27	36	2	227
インフルエンザ					16	65		6		3			90
呼吸器感染症				10									10
<b>合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>10</b>	<b>37</b>	<b>92</b>	<b>57</b>	<b>40</b>	<b>23</b>	<b>30</b>	<b>36</b>	<b>2</b>	<b>327</b>

## 〈食中毒(有症苦情)等〉

	2014年						2015年						合計
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
ウイルス(人)	93	49	38	29	80	73	100	53	156	103	12	49	835
細菌※	(人)	32	51	50	47	29	48	99	44	134	76	10	676
	(拭き取り)	10	26	40	70	20	27	45	15	88	45	10	445
	(食品等)	7	24	20	24	22	1	9	21	7	9	2	13
<b>合計</b>	<b>142</b>	<b>150</b>	<b>148</b>	<b>170</b>	<b>151</b>	<b>149</b>	<b>253</b>	<b>133</b>	<b>385</b>	<b>233</b>	<b>34</b>	<b>167</b>	<b>2115</b>

※事例により複数の検査を実施することがあります。また、原虫検査・真菌検査は細菌に含まれています。